

平成21年第5回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成21年5月21日(木) 午後4時09分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、松永教育長
- 4 説明のための出席者
古川教育部長、池浦教育総務課長、久住子育て支援課長、小林学校教育課長、
嘉代小中一貫教育推進室長、金子生涯学習課長、坂井学校教育課主幹、西山小
中一貫教育推進室主幹、駒形教育総務課長補佐、藤井企画調整担当、阿部教育
総務課庶務係長
- 5 傍聴人 1人
- 6 議 題
 - (1) 前回会議録の承認
平成21年第4回教育委員会定例会会議録について
 - (2) 議 事
議第1号 (仮称) 第二中学校区公民館建設建築本体工事請負契約の締結について
 - (3) その他
 - ア 小中一貫教育関係概要報告
 - イ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
 - (1) 前回会議録の承認
長沼委員長から平成21年第4回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
 - (2) 報 告
 - ・議第1号 (仮称) 第二中学校区公民館建設建築本体工事請負契約の締結について
金子生涯学習課長から説明
質疑に入る。
(須佐委員)
配置図の調整池予定地は、結構な広さだが必要なのか。
(金子生涯学習課長)
この地区は低い土地であるため、ややもすれば湛水しやすいことから、敷地内の雨水
などは調整池を設けてある程度、留保できるという形にしたいということで設けた。
(松永教育長)
体育文化センターで市美術展を開くときに利用する3階の大きい部屋と隣のゲート
ボール場を合わせるとどのくらいの広さだろうか。この多目的ホールは、220平米と140
平米で、仮に会議室を合わせると約400平米だが、体育文化センターと比較するとどう
か。
(金子生涯学習課長)
体育文化センターと比較すると非常に小さい。あの大会室兼展示室は確か800平米

ほどあり、ゲートボールに使っている部屋が200平米ほどある。合わせて1,000平米ぐらいで市展を開催している。

ここは、基本的にはサークルや団体の発表の場という形で使わせてもらいたいと思っている。中央公民館の大集会室は、主に公民館教室の教室生の発表の場として展示をしている。割と混んでおりバッティングをしたりするので、その辺の緩和をしたいというものもあり、展示を優先的にできるような部屋の要望があったので、こういうふうにさせてもらっている。

(松永教育長)

多目的ホール2は、展示のフックみたいなものはなく、あくまでも会議が主要な使い方になるのか。

(金子生涯学習課長)

一応、壁面の上にはそれぞれピクチャーレールが通っているが、窓があるのでどうしてもそのまま展示はできない。普通の研修もしくは音楽の練習、あるいは軽運動など、一義的にはそういった用途を考えている。展示を行う場合は、移動パネルを入れなければだめだろうと考えている。

(3) その他

ア 小中一貫教育関係概要報告

嘉代小中一貫教育推進室長から説明
質疑に入る。

(坂爪委員)

管理職の研修会はいつか。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

6月16日を予定している。

(須佐委員)

小中一貫で、第一中学校でドアオープンというものはなかっただろうか。解放して、授業を誰でも見に行ける。

手帳に今日から3日間と書いてあるが、27日の推進協議会の第一中学校で聞いたような覚えがある。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

第一中学校では、5月20日から22日までの3日間、ドアオープンということで保護者から自由に来ていただき、学校を見学いただく。これは例年行っており、小中一貫教育を進めるという段階で、当然この事業も小中一貫教育に関連した中で進めることが、より妥当性があるだろうということで、位置付けを図っている。ドアオープンそのものについては、従来から行われている。

(長沼委員長)

それは、始業の時間から誰が行ってもいいものか。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

そうだ。

(長沼委員長)

そのときに交流授業が行われているのか。

(松永教育長)

もし私の記憶で間違いなければ、平成 10 年前後だろうか、第一中学校が随分荒れた時期がある。そのときに地域で学校を立て直そうという動きから、地域で学校を支援するいろいろな組織を作った。今でも一中の教育を語る会のような形で残っている。

そのときに、学校をみんなで支援するという事業の一環として、誰もが学校に来て自由に授業の様子を見てもらい、子どもたちも親や地域の人たちが学校を見に来ていろいろな経験をし、学校の在り方等について協議する材料を作ろうという、いわゆるドアオープンスクールという形でやってきた。

学校を地域の人たちからみんなに見守ってもらおうと、地域の人たちの力を借りて学校を立て直していこうという一環の事業であり、これが小中一貫教育とどう結びつけるかはこれからだろう。今のオープンドアの中には四日町小学校の子どもが来たり、南小の子どもが来たりという交流の授業ではないと私は思う。ドアオープンを行って小学校の児童と中学校の生徒と一緒に何かやっているというものではないだろうなという気がする。

その辺、今までの経緯から推測するとそういうことだろうと思うが、どうだろうか。

(西山小中一貫教育推進室主幹)

確認してみないと分からないが、まだ交流授業というところまではしていない。

(松永教育長)

交流授業をもしやるのなら、この前の 3 学期末に一中の先生が四日町小学校へ行って授業を行ったが、この経緯があるので、もう少し計画的にやらないとだめだろうと思っている。

(須佐委員)

推進協議会には保護者もいられたので、多分その形で言ったのかなと思う。授業をするかどうか私も記憶になかった。

(長沼委員長)

あればぜひ見たいところだ。

イ 次回教育委員会定例会の日程について

池浦教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

日 時 平成 21 年 6 月 30 日 (火) 午後 1 時 30 分

会 場 三条市役所栄庁舎 201 会議室

8 閉会宣言 平成 21 年 5 月 21 日 午後 4 時 36 分

三条市教育委員会会議規則第 38 条及び第 39 条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

平成 21 年 6 月 30 日

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子